

平成22年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費  
1 項 商業費  
4 目 貿易振興費

経済通商総室（内線：7659）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
【経済成長戦略】 (新)境港大量貨物誘致促進支援事業	15,000	0	15,000				15,000	
トータルコスト	15,807千円（前年度 0 千円）[正職員：0.1人]							
主な業務内容	大量貨物利用企業の認定、助成							
工程表の政策目標 (指標)	境港の物流拠点化及び境港の取扱貨物量増加 (貨物取扱量 目標 5,200千トン、コンテナ取扱量 目標 21,900TEU)							

説 明

1 事業概要

境港定期航路(中国航路、韓国航路、韓国・ロシア航路)に一定量以上の貨物(大量貨物)を他港から振り替えた荷主又は一定量以上の貨物の取り扱いを開始した荷主に対し、輸送経費の一部を一定期間助成する。

2 主な事業内容

(1) 補助対象者及び貨物の要件

境港における全体貨物取扱量が認定前年度比(※)で100TEU以上増加する荷主で、かつ次の貨物が年間100TEU以上である者。  
ただし、境港の既存利用航路から他の境港航路へシフトした場合は対象外。

荷主の区分	該当する貨物
境港を新規に利用する荷主	境港を利用した全ての貨物
既に境港を利用している荷主	① 他港から境港にシフトした貨物 ② 新たに取り扱いを開始した貨物で、境港を利用した貨物

(※)認定前年度とは、認定前12ヶ月とする。

(注) 1FEUは、2TEUに換算

TEU=20フィートコンテナ、FEU=40フィートコンテナ

(2) 補助内容

- 認定期間 平成22年度～24年度
- 支援対象 県知事の事業認定を受けた荷主
- 支援期間 3年間（1年間毎の実績払い：最大3年間）  

H23年度認定は2年間補助
H24年度認定は1年間補助
- 補助内容 1TEU当たり 15,000円
- 限度額 750万円（年間補助限度額）

(3) 平成22年度予算要求

要求額 15,000千円（平成22年度認定予定2件分）

[平成22年度債務負担行為]

(単位：千円)

年度	金額	内 訳
H23	22,500	H22年度認定分(7,500千円×3社)
H24	22,500	H22年度認定分(7,500千円×3社)
H25	22,500	H22年度認定分(7,500千円×3社)
計	67,500	

3 これまでの取組状況、改善点

- ・平成20年度創設した境港利用促進事業は、県内荷主を中心とした小口貨物の利用促進に一定の評価は見られるものの、境港全体での利用拡大にはつながっていないのが現状。
- ・境港の利用拡大には、①既存航路の便数増加など利便性向上、②トータルコストの低減化、③新規航路の安定化が課題。
- ・境港のコンテナ利用者は、100TEU以上利用する荷主が利用者全体の1割でありながら利用コンテナ全体の約9割を占めることから、境港の利用拡大には小口貨物利用者の開拓のみならず大量貨物利用者の増加を図ることが必要。

【改善点】

- ・境港と競合する近隣の貿易港(大阪・神戸・下関等)の利用貨物の誘致及び、県内企業の大量貨物の利用を促進するため、大量貨物利用者に対するインセンティブ制度を創設する。